

令和7年度後期昇段審査会の結果概要について

1 段位別受審者及び合格者数

	初段	式段	参段	計
受審者	39	5	6	50
合格者	22	3	4	29

2 講評要旨（菊池審査員）

- 目線や拳の握りに注意し、腰を水平に、下半身の膝や足首を曲げ、全身の筋肉を引き締めて技を出すこと。
- 跳りは、上足底で跳れるように、サンドバッグやミットを使った練習もしてほしい。
- 組手は、スピードはあったが、極めが甘かった。間合いが遠くならないように相手の技を受けて、攻撃を極める練習をしてほしい。

3 段位別受審者の形の選択状況

（1）初段

抜塞大	観空大	燕飛	慈恩	計
26	1	1	11	39
67%	3%	3%	28%	100%

（2）式段

選定形

抜塞大	燕飛	計
3	2	5
60%	40%	100%

得意形

慈恩	抜塞大	観空大	燕飛	計
2	1	1	1	5
40%	20%	20%	20%	100%

（3）参段

選定形

抜塞大	燕飛	計
5	1	6
83%	17%	100%

得意形

慈恩	壮鎮	十手	計
3	2	1	6
50%	33%	17%	100%